

令和4年

長野県消防防災ヘリコプター「アルプス」

運航実績



NAGANO AIR RESCUE TEAM
長野県消防防災航空隊

はじめに

長野県消防防災航空隊は、平成9年4月に発足し、同年9月25日から消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航を開始して以来、火災防ぎょ、救急、救助活動などの緊急運航をはじめ、各市町村や消防機関並びに警察機関との各種連携訓練等を実施して参りましたが、平成29年3月5日に墜落事故が発生し、尊い隊員の命と貴重な県有財産を失いました。

消防防災航空センターでは、二度と事故を起こさないことを誓い、再構築に向けて活動を再開し、平成30年3月からリース機による訓練を開始、同年5月に救助活動を除く緊急運航を再開、同年9月からは一部制限を設けての救助活動を再開しました。

令和2年12月には二代目アルプス（ベル412EPI）を導入し、必要な訓練を重ね令和3年4月から緊急運航を開始し、同年12月から救助活動範囲を拡大し、全ての緊急運航を再開しました。

令和4年における出動件数は60件で、そのうち当隊が対応した事案は43件、他県等からの受援件数は17件でした。

長野県消防防災航空隊は発足から25年を迎えました。現在、人員調整等により週2日の運休日を設けておりますが、引き続き運航要員の確保や育成に取り組み、安全を第一にした航空消防防災体制の構築に努めて参りますので、引き続き御理解と御支援をお願い致します。

令和5年3月

長野県消防防災航空隊

目次

1	消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航状況	
(1)	令和4年総括表	2
(2)	年別緊急運航件数（過去5年）	4
(3)	令和4年時間別運航状況	4
(4)	令和4年活動状況	5
	ア 緊急運航	
(ア)	救急活動	5
(イ)	救助活動	6
(ウ)	火災防ぎょ活動	9
(エ)	災害応急対策活動	10
(オ)	広域航空消防応援等に関する活動	10
(カ)	長野県警察航空隊関係	11
	イ 通常運航	
(ア)	災害予防対策活動	11
(イ)	自隊訓練	11
(ウ)	一般行政活動	11
(エ)	その他の活動	11
(オ)	機体整備	11
2	安全への取り組み	12
3	防災消防航空体制	13
4	写真資料	14

1 消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航状況

(1) 令和4年 総括表

活動区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計	
緊急運航	救急	件数					1							1	43件 58時間33分	
		時間					0:37							0:37		
	救助	件数			3		4	1	10	7	3	7				35
		時間			4:27		5:36	2:02	12:42	7:57	3:18	7:59				44:01
	火災防ぎょ	件数			1	2										3
		時間			2:03	5:45										7:48
	災害応急対策	件数														
		時間														
	広域航空消防 防災応援	件数		1			1					2				4
		時間		0:18			1:55					3:54				6:07
緊急運航小計	件数		1	4	2	5	2	10	7	3	9			43		
	時間		0:18	6:30	5:45	7:31	2:39	12:42	7:57	3:18	11:53			58:33		
通常運航	災害予防対策	件数	1		1		1		1		2			6	113件 155時間04分	
		時間	1:31		2:02		1:29		0:48		2:03			7:53		
	自隊訓練	件数	18	7	9	10	8	10	10	11	11	4				98
		時間	26:12	11:05	12:56	14:40	9:50	14:57	12:03	15:03	14:11	4:14				135:11
	一般行政	件数														
		時間														
	その他	件数	1	3	1		1	2				1				9
		時間	1:12	2:55	2:15		1:35	2:39				1:24				12:00
	通常運航小計	件数	20	10	11	10	10	12	11	11	11	7				113
		時間	28:55	14:00	17:13	14:40	12:54	17:36	12:51	15:03	14:11	7:41				155:04
整備	件数		2		1				1	1				5	5件	
	時間		1:12		0:14				0:06	0:08				1:40	1時間40分	
合計	件数	20	13	15	13	15	14	21	19	15	16			161	161件	
	時間	28:55	15:30	23:43	20:39	20:25	20:15	25:33	23:06	17:37	19:34			215:17	215時間17分	

- ・ 2月14日から2月16日までの3日間、株式会社SUBARUによる出張機体整備。
- ・ 2月23日から2月28日までの7日間、6月20日から6月24日までの5日間、株式会社SUBARUにて機体整備入場。
- ・ 10月24日から株式会社SUBARUにて耐空検査入場。

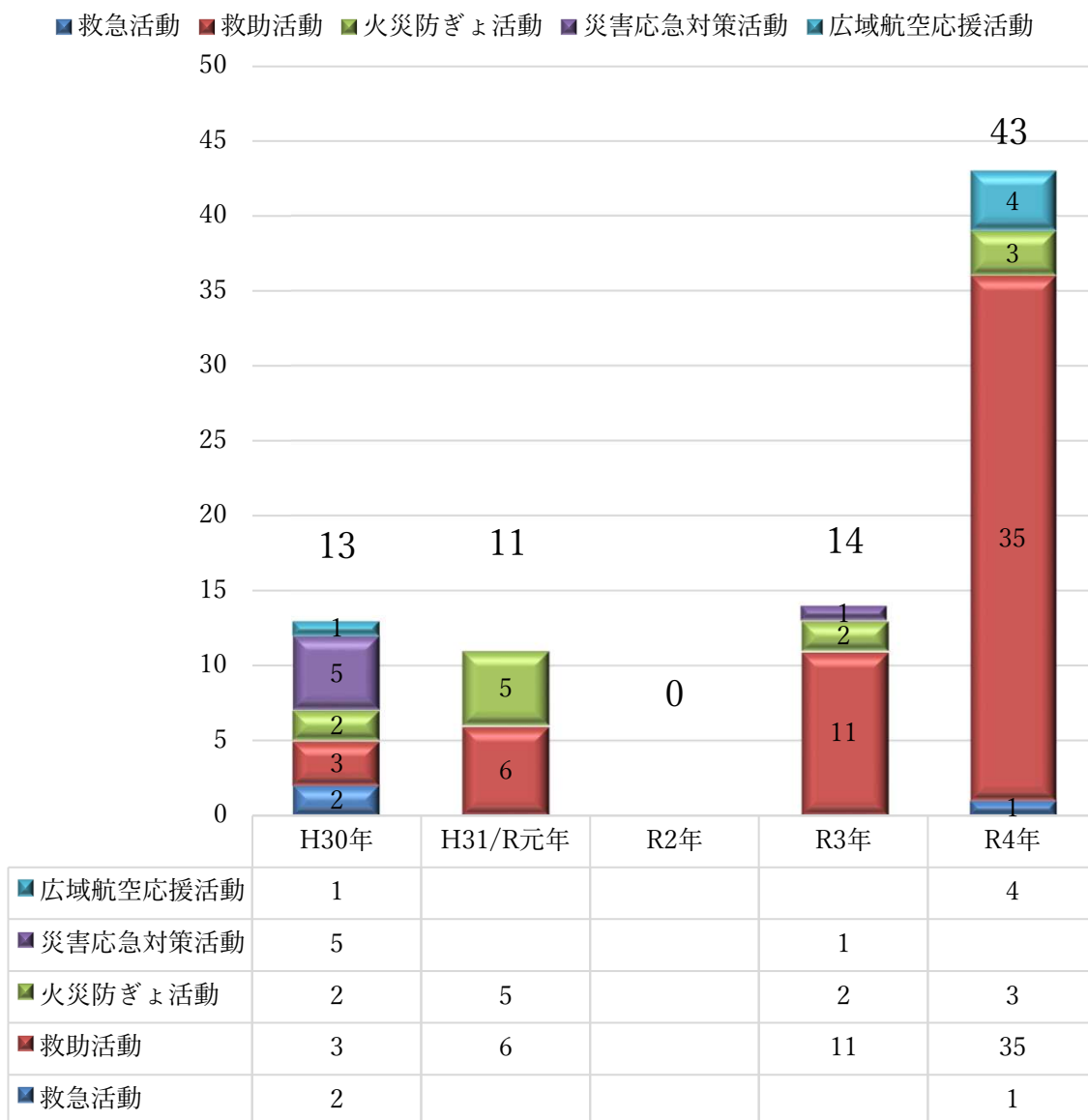
参考資料 令和4年 総括表（総務省消防庁統計基準）

活動区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計	
緊急 運航	救急	件数			3		4	2	9	7	3	5			33	76件 58時間33分
		時間			1:29		2:31	1:15	4:55	3:45	1:31	2:17			17:43	
	救助	件数			4		4	1	10	7	3	7			36	
		時間			2:58		3:05	1:24	7:47	4:12	1:47	5:42			26:55	
	火災防ぎょ	件数			1	2									3	
		時間			2:03	5:45									7:48	
	災害応急対策	件数														
		時間														
	広域航空消防 防災応援	件数		1			1					2			4	
		時間		0:18			1:55					3:54			6:07	
緊急運航小計	件数		1	8	2	9	3	19	14	6	14			76		
	時間		0:18	6:30	5:45	7:31	2:39	12:42	7:57	3:18	11:53			58:33		
通常 運航	災害予防対策	件数	1		1		1		1		2			6	113件 155時間04分	
		時間	1:31		2:02		1:29		0:48		2:03			7:53		
	自隊訓練	件数	18	7	9	10	8	10	10	11	11	4				98
		時間	26:12	11:05	12:56	14:40	9:50	14:57	12:03	15:03	14:11	4:14				135:11
	一般行政	件数														
		時間														
	その他	件数	1	3	1		1	2				1				9
		時間	1:12	2:55	2:15		1:35	2:39				1:24				12:00
	通常運航小計	件数	20	10	11	10	10	12	11	11	11	7				113
		時間	28:55	14:00	17:13	14:40	12:54	17:36	12:51	15:03	14:11	7:41				155:04
整備	件数		2		1				1	1				5	5件	
	時間		1:12		0:14				0:06	0:08				1:40	1時間40分	
合計	件数	20	13	19	13	19	15	30	26	18	21			194	194件	
	時間	28:55	15:30	23:43	20:39	20:25	20:15	25:33	23:06	17:37	19:34			215:17	215時間17分	

※ 総務省消防庁による「消防防災ヘリコプターの活用状況調査」に基づく統計資料。

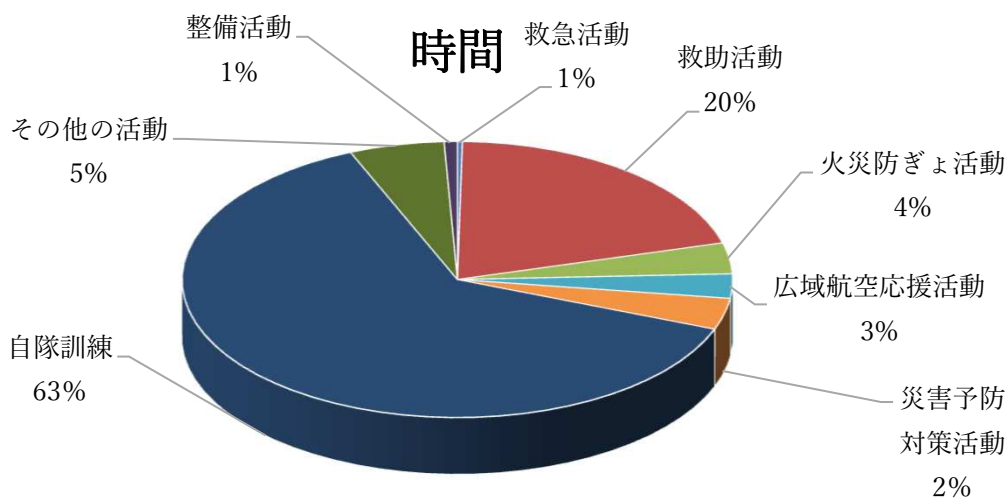
左の表とは①延べ出動件数を計上する点、②1事案で火災、救助及び救急業務に従事した場合、各区分で件数を計上する点が異なる。

(2) 年別緊急運航件数（過去5年）



(3) 令和4年 時間別運航状況

総運航時間：215時間17分



(4) 令和4年活動状況

ア 緊急運航

(ア) 救急活動

出動件数	1件	搬送人員	－	飛行時間	0時間37分
------	----	------	---	------	--------

※ 臓器搬送のため搬送人員の計上なし

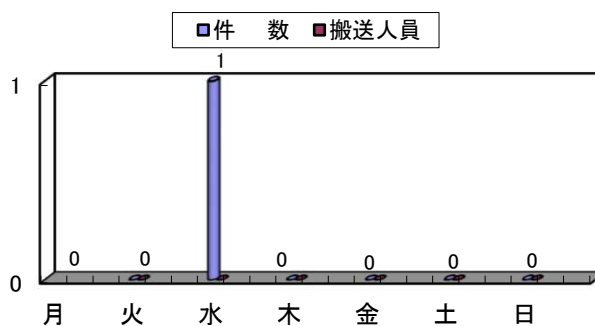
【月別出動統計】

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数							1							1
搬送人員														
出動内訳	火災													
	水難事故													
	交通事故													
	労働災害													
	運動競技													
	一般負傷													
	自損行為													
	急病													
	加害													
	転院搬送													
その他							1							1

【曜日別出動統計】

曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
件数			1					1
搬送人員								

曜日別出動件数及び搬送人員



【活動概要】

月日	曜日	種別	発生場所	概要	飛行時間	要請機関
6/1	水	その他	長野県	県内医療機関から信州まつもと空港までの臓器搬送	0:37	日本臓器移植ネットワーク

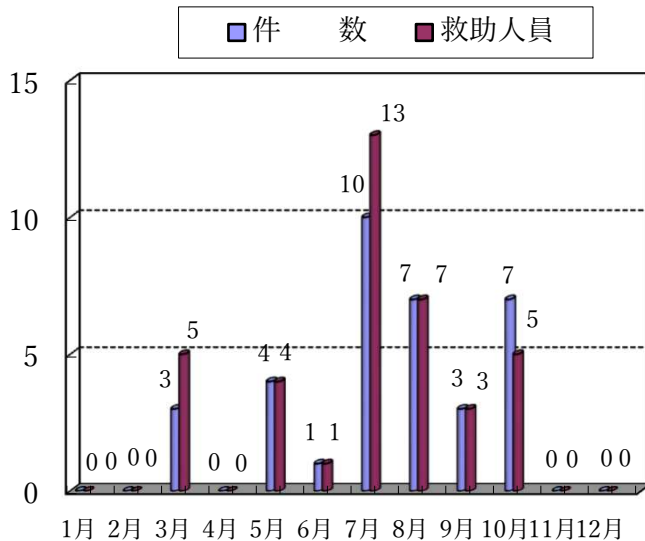
(イ) 救助活動

出動件数	35件	救助人員	38人	飛行時間	44時間01分
------	-----	------	-----	------	---------

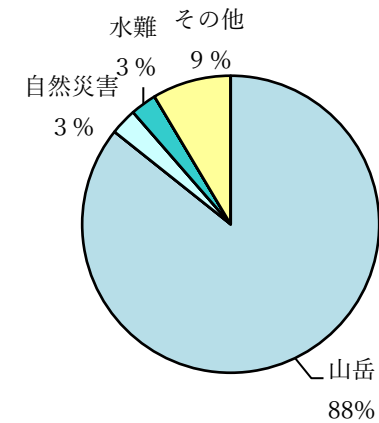
【月別出動統計】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数			3		4	1	10	7	3	7			35
救助人員			5		4	1	13	7	3	5			38
出動内訳	山岳		1		4	1	9	7	3	5			30
	自然災害		1										1
	水難						1						1
	火災												
	その他			1						2			3

出動件数及び救助人員



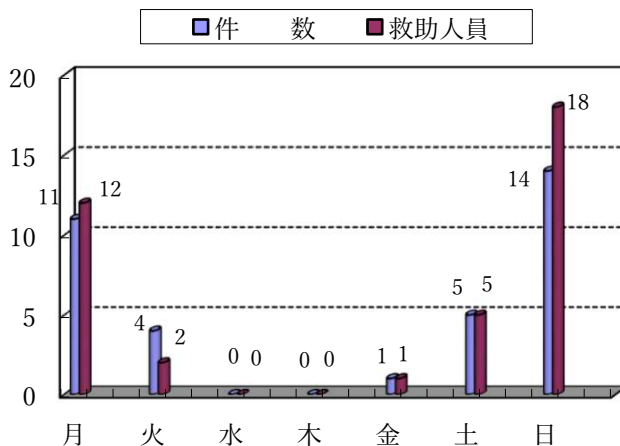
出動内訳



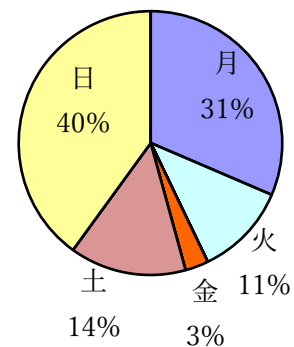
【曜日別出動統計】

曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
件数	11	4			1	5	14	35
救助人員	12	2			1	5	18	38

曜日別出動件数及び搬送人員



曜日別割合



【活動概要】

月日	曜日	種別	発生場所	救助人員	飛行時間	概要	要請機関
3/14	月	山岳	小海町 白駒荘	1	1:21	山小屋関係者の52歳男性。急な背部痛を発症。隊員2名降下し、キャリングラック介添え揚収。	佐久広域連合 消防本部
3/19	土	自然災害	小谷村 柵池自然園		0:42	夫婦でバックカントリースキー中に雪崩に巻き込まれ行動不能。天候不良のため、途中帰投。	北アルプス広域 消防本部
3/20	日	自然災害		2	1:48	同一事案。隊員2名降下し、各々ヘリハーネス介添え揚収。	
3/20	日	その他	塩尻市 高ボッチ高原	2	0:36	男性2名が現場まで自転車で移動後、寒さと足の痛みで行動不能。隊員2名降下し、着陸した機体へ直接収容。	松本広域消防局
5/24	火	山岳	松本市 上高地 本谷橋	1	1:06	64歳男性。転倒し左下肢を負傷して行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	松本広域消防局
5/28	土	山岳	栄村 苗場山頂ヒュッテ	1	1:30	山小屋関係者の68歳男性。山小屋作業中に頭部を負傷。隊員2名降下し、着陸した機体へ直接収容。	岳北消防本部
5/29	日	山岳	南牧村 飯盛山	1	1:24	68歳女性。下山中に転倒。右下肢を負傷し行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	佐久広域連合 消防本部
5/30	月	山岳	阿智村 大川入山	1	1:36	45歳男性。下山中に手足の痺れと嘔気を訴え行動不能。隊員2名降下し、キャリングラック介添え揚収。	飯田広域消防本部
6/4	土	山岳	川上村 小川山廻り目平	1	2:02	51歳女性。クライミング中に約15m滑落。呼吸苦と背部痛を訴える。隊員2名降下し、パーチカルストレッチャー介添え揚収。	佐久広域連合 消防本部
7/2	土	山岳	南木曾町 岩倉川	2	2:18	同一パーティの男性2名。シャワークライミング中に滑落し、他1名が下敷きとなる。隊員2名降下。各々ヘリハーネス介添え揚収。	木曾広域連合 消防本部
7/9	土	山岳	東御市 湯の丸山		1:08	61歳男性。山頂付近で急病発症し行動不能。隊員2名降下するも、天候悪化のため途中帰投。	上田地域広域 連合消防本部
7/18	月	山岳	上田市 四阿山	1	1:12	71歳男性。転倒し顔面負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	上田地域広域 連合消防本部
7/23	土	山岳	松本市 檜沢 坊主の岩小屋	1	1:12	58歳女性。下山中に転倒し右下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、キャリングラック介添え揚収。	松本広域消防局
7/24	日	山岳	安曇野市 常念岳	1	0:54	70歳男性。滑落し頭部外傷のため行動不能。隊員1名降下し、キャリングラック介添え揚収。	松本広域消防局
7/25	月	山岳	白馬村 五竜岳	1	1:06	60歳女性。登山中に左下肢の痛みで行動不能。隊員1名降下し、ホイストノーカットでキャリングラック介添え揚収。	北アルプス広域 消防本部
7/25	月	山岳	阿智村 富士見台	2	1:27	85歳男性。5分間程の意識消失発作。同行者も揚収を希望。隊員2名降下し、各々ヘリハーネス介添え揚収。	飯田広域消防本部
7/26	火	山岳	松本市 焼岳	1	0:55	49歳男性。転倒し右下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	松本広域消防局
7/31	日	山岳	松本市 北穂高岳	2	0:54	落石により同一パーティの男女2名が負傷。隊員が2回単独降下し、各要救助者をホイストノーカットでキャリングラック介添え揚収。	松本広域消防局

月日	曜日	種別	発生場所	救助人員	飛行時間	概要	要請機関
7/31	日	水難	南木曾町 柿其溪谷	2	1:36	シャワークライミング中に女性2名が溺水。内1名は一時CPAとなる。隊員2名降下し、ヘリハーネス、DXサバイバースリング介添え揚収。	木曾広域連合 消防本部
8/7	日	山岳	茅野市 東天狗岳	1	0:54	66歳女性。下山中に胸痛を訴え行動不能。隊員単独降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	諏訪広域消防本部
8/13	土	山岳	松本市 槍ヶ岳山荘	1	0:54	55歳女性。登山中に転倒し、右下肢負傷のため行動不能。槍ヶ岳山荘ヘリポートへ着陸し、直接収容。	松本広域消防局
8/14	日	山岳	信濃町 黒姫山	1	1:32	52歳男性。登山中に約1.5m滑落し左下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	長野市消防局
8/15	月	山岳	茅野市 蓼科山	1	0:59	55歳女性。下山中に転倒し、右下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、キャリングラック介添え揚収。	諏訪広域消防本部
8/21	日	山岳	伊那市 甲斐駒ヶ岳	1	1:02	54歳女性。下山中に転倒。右下肢を負傷し行動不能。隊員単独降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	上伊那広域 消防本部
8/22	月	山岳	南牧村 本沢温泉	1	1:24	73歳女性。21日夜に脳血管障害様の症状を発症。隊員2名降下し、キャリングラック介添え揚収。	佐久広域連合 消防本部
8/29	月	山岳	立科町 蓼科山荘	1	1:12	58歳女性。登山中に転倒し、左下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、キャリングラック介添え揚収。	佐久広域連合 消防本部
9/11	日	山岳	伊那市 鋸岳	1	1:12	70歳男性。岩場でバランスを崩し、右肩負傷のため酸素同不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	上伊那広域 消防本部
9/25	日	山岳	茅野市 横岳 大同心	1	1:00	51歳女性。クライミング中に落石が当たり右上肢負傷のため行動不能。隊員1名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	長野県警察本部
9/25	日	山岳	上田市 四阿山	1	1:06	70歳女性。急病発症し、行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	上田地域広域 連合消防本部
10/2	日	山岳	松本市 奥穂高岳 ザイテングラード	1	0:50	27歳女性。約1.5m滑落し、頭部、左下肢負傷のため行動不能。隊員1名降下し、キャリングラック介添え揚収。	松本広域消防局
10/3	月	山岳	大町市 爺ヶ岳	1	1:18	51歳男性。下山中に転倒し左下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	北アルプス広域 消防本部
10/3	月	その他	王滝村 滝越	1	1:20	29歳男性。鉄塔建設作業中に転倒し、右下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	木曾広域消防本部
10/9	日	山岳	白馬村 白馬岳 白馬山荘	1	1:06	山荘関係者の27歳男性。数日前に転倒し負傷した左下肢の状況が悪化。白馬山荘ヘリポートへ着陸し、直接収容。	北アルプス広域 消防本部
10/11	火	山岳	駒ヶ根市 空木岳		1:13	9月上旬からの行方不明者を民間捜索団体が発見。現場上空到着するも現場特定できず途中帰投。	長野県警察本部
10/18	火	山岳	茅野市 北横岳		0:48	73歳男性。体調不良を訴え行動不能。現場上空の天候が悪く進出困難なため途中帰投。	諏訪広域消防本部
10/21	金	その他	白馬村 小遠見山	1	1:24	62歳男性。操縦するパラグライダーが墜落。全身の痛みで行動不能。隊員1名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	北アルプス広域 消防本部

(ウ) 火災防ぎょ活動

出動件数	3件	飛行時間	7時間48分	散水回数	58回
				散水量	35400ℓ

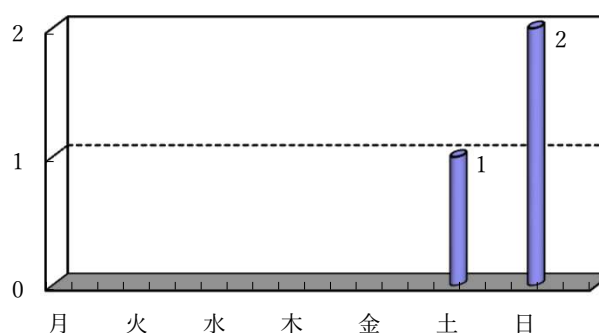
【月別出動統計】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数			1	2									3
散水回数			4	54									58
活動日数			1	2									3
内訳	林野火災		1	2									3
	その他												

【曜日別出動統計】

曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
件数						1	2	3

曜日別出動件数



【活動概要】

月日	曜日	種別	発生場所	概要	飛行時間	要請機関
3/13	日	林野	飯田市上村	建物火災から林野火災へ延焼拡大。 散水4回、散水量1,900ℓ。	2:03	飯田広域消防本部
4/9	土	林野	長和町	下草火災から林野火災へ延焼拡大。 散水41回、散水量25,800ℓ。 ※4/10に群馬防災受援し、同日鎮火。	4:13	上田地域広域連合消防本部
4/10	日	林野	松本市明科	建物火災から林野火災へ延焼拡大。 散水13回、散水量5,700ℓ。	1:32	松本広域消防局

(エ) 災害応急対策活動

なし

(オ) 広域航空消防応援等に関する活動

【広域航空応援活動】

応援活動、受援活動 共になし

【隣県相互応援協定に基づく応援活動】

出動件数：4件 飛行時間：6時間07分

月日	曜日	種別	発生場所	概要	要請機関	備考
2/6	日	救助 山岳	群馬県高崎市 角落山	49歳男性。路迷いのため行動不能。天候不良のため、現着前に帰投。	群馬県防災航空隊	
5/24	火	救助 山岳	群馬県安中市 妙義山	42歳男性。鎖場で約10m滑落し、右下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	群馬県防災航空隊	
10/4	火	救助 山岳	山梨県丹波山村 竜喰岳	69歳男性。10/1にキノコ採り目的で入山し、路迷いと衰弱のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	山梨県消防防災航空隊	
10/18	火	救助 山岳	岐阜県中津川市 山林	49歳男性。伐採作業中に落石がに当たり右下肢負傷のため行動不能。隊員2名降下し、ヘリハーネス介添え揚収。	岐阜県防災航空隊	

【隣県相互応援協定に基づく受援活動】

受援件数：10件

月日	曜日	種別	発生場所	概要	応援機関	要請機関
2/26	土	火災 林野	泰阜村 金野	焚火が林野へ延焼拡大。	山梨県消防防災航空隊	飯田広域 消防本部
4/10	日	火災 林野	長和町 和田	下草火災が林野火災へ延焼拡大。 ※4/9長野防災対応事案と同一	群馬県防災航空隊	上田地域広域 連合消防本部
4/10	日	火災 林野	上田市 真田	焚火が林野へ延焼拡大。 ※給水後、鎮火となり散水せず帰投。	山梨県消防防災航空隊	上田地域広域 連合消防本部
8/2	火	救助 山岳	松本市 霞沢岳	68歳男性。下山中に転倒し、右下肢負傷のため行動不能。	群馬県防災航空隊	松本広域 消防局
8/6	土	救助 山岳	栄村 苗場山	54歳男性。意識消失し卒倒。意識回復後、胸痛を訴え行動不能。	新潟県消防防災航空隊	岳北消防本部
8/11	木	救助 山岳	茅野市 横岳	61歳男性。両足が痙攣し行動不能。 ※現場天候不良のため途中帰投。	山梨県消防防災航空隊	諏訪広域 消防本部
9/14	水	救助 山岳	小諸市 浅間山	48歳男性。転倒し右下肢負傷のため行動不能。	群馬県防災航空隊	岳北消防本部
9/29	木	救助 その他	飯田市 上飯田	29歳男性。治山作業中に伐採木が背部に当たり、20m滑落し行動不能。	山梨県消防防災航空隊	飯田広域 消防本部
9/30	金	救助 山岳	松本市 乗鞍岳	43歳女性。シャワークライミング中に転倒し、左下肢負傷のため行動不能。	富山県消防防災航空隊	松本広域 消防局
12/26	月	救助 山岳	茅野市 南沢大滝	21歳男性。アイスクライミング中に約10m墜落し、頭部外傷のため行動不能。	山梨県消防防災航空隊	諏訪広域 消防本部

(カ) 長野県警察航空隊関係

受援件数：7件

月日	曜日	内訳	発生場所	概要	救助人員	要請機関	備考
3/7	月	救助山岳	松本市 霞沢岳	53歳女性。約100m下の沢へ滑落し行動不能。	1	松本広域消防局	
5/6	金	救助山岳	松本市 槍沢ロッジ	山小屋関係者の29歳男性。発熱と左股関節の腫れのため行動不能。	1	松本広域消防局	
5/25	水	救助山岳	松本市 岳沢小屋	山小屋関係者の39歳男性。登山道の確認中に落石が当たり、右上肢負傷のため行動不能。	1	松本広域消防局	
8/10	水	救助山岳	松本市 北穂高岳南陵	62歳男性。登山道から約10m滑落し行動不能。	1	松本広域消防局	
8/18	木	救助山岳	安曇野市 燕岳	60歳男性。転倒し頭部負傷のため行動不能。	1	松本広域消防局	
10/12	水	救助山岳	松本市上高地 パノラマコース	49歳男性。下山中に左下肢負傷のため行動不能。	1	松本広域消防局	
11/5	土	救助山岳	飯田市 風越山	69歳男性。登山中に卒倒。CPA。	1	飯田広域消防本部	

イ 通常運航

(ア) 災害予防対策活動（消防本部等連携訓練）

件数：6件 飛行時間：7時間53分

月日	曜日	内訳	内容 場所	飛行時間	要請機関	備考
1/25	火	市町村連携訓練	上伊那広域消防本部 連携消火訓練 伊那市 みずすスポーツ公園	1:31	上伊那広域消防本部	
3/28	月	市町村連携訓練	長野市消防局 連携救助訓練 長野市 長野滑空場	2:02	長野市消防局	
5/15	日	市町村連携訓練	木曾町消防団 連携消火訓練 木曾町 県民運動広場	1:29	木曾町 木曾広域消防本部	
7/26	火	市町村連携訓練	諏訪湖安全対策警察連絡協議会合同水難救助訓練 岡谷市 諏訪湖	0:48	岡谷市 諏訪広域消防本部	
10/2	日	市町村連携訓練	長野市総合防災訓練(物資輸送訓練) 長野市 長野市立南部小学校	1:12	長野市 長野市消防局	
10/23	日	長野県総合防災訓練	長野県総合防災訓練（上空偵察・消火訓練） 松本市 松本ヘリポート・犀川河川敷	0:51	長野県	

(イ) 自隊訓練（救助・消火・操縦士訓練 等）

件数：98件 飛行時間：135時間11分

(ウ) 一般行政活動

なし

(エ) その他の活動

件数：9件 飛行時間：12時間00分

(オ) 機体整備

件数：5件 飛行時間：1時間40分



2 安全への取り組み

◆安全運航会議

毎月5日を基準に隊員に対する安全教育をはじめ、事故防止対策や安全対策の改善を行い、さらなる安全運航体制の充実を目的に実施している。

令和4年中における安全運航会議は、下記の日程及び内容で実施した。

1月 5日	研修報告、ヒヤリハット事例の討議
2月 8日	活動要領の共有と検討、過去の災害事例、ヒヤリハット事例の討議
3月 4日	安全講話、事例検討、ヒヤリハット事例の討議
4月 5日	安全講話、ヒヤリハット事例の討議
5月 9日	事例検討、ヒヤリハット事例の討議
6月 10日	外部講師による講義「山岳医療の現場」、ヒヤリハット事例の討議
7月 5日	外部講師による講義「梅雨前線と長野県の大雨」、ヒヤリハット事例の討議
8月 9日	安全講話、ヒヤリハット事例の討議
9月 5日	事例検討、ヒヤリハット事例の討議
10月 11日	事例検討、ヒヤリハット事例の討議
11月 2日	外部講師による講義「CRMの必要性」、ヒヤリハット事例の討議
12月 5日	外部講師による講義「事故防止等全般について」、ヒヤリハット事例の討議

◆ヒヤリハット事例の共有

更なる安全運航体制の充実を目的として、出勤及び訓練中に起きたヒヤリハット事例を専用シートに記録し、安全運航会議等において討議している。

令和4年中におけるヒヤリハット事例は17件の報告があった。

◆安全掲示板の設置

更なる安全運航体制の充実を目的として、事務室内に掲示板を設け、安全に関する事柄や情報等を掲示し情報共有している。

◆安全発言

職員全員が安全について考える機会を作り、そして個々それぞれが主体的に安全運航に関わることを目的として、朝の業務ミーティングにおいて安全発言を行っている。



3 消防防災航空体制

◆平成 29 年

- 3月5日 訓練中に墜落事故発生
- 6月～ 「消防防災航空体制のあり方検討会」を発足し再構築体制を検討（検討会3回、作業部会4回開催）
- 12月11日 安全運航管理幹着任

◆平成 30 年

- 1月1日 消防吏員の前倒し派遣（5名⇒8名）
- 2月24日 リース機納入（ベル412EP）
- 2月28日 民間会社より操縦士2名、整備士1名派遣
- 3月6日 訓練開始（地形慣熟、消火）
- 5月7日 緊急運航再開（消火、救急、災害応急対策）、救助訓練開始
- 9月1日 救助活動の一部再開（「地上隊と連携した活動場所」に限定）
- 11月7日 新機体入札（落札者株式会社SUBARU、機種は米国ベル社製412EPI）
- 12月4日 自主養成操縦士型式限定技能証明取得

◆平成 31 年(令和元年)

- 1月1日 操縦士1名採用（航空指導幹）
- 12月1日 整備士1名採用

◆令和 2 年

- 4月1日 操縦士1名、整備士2名採用
- 10月1日 操縦士1名採用（航空指導幹）
- 11月16日 新機体「JA02NA」を長野県に移転登録
- 12月2日 新機体を信州まつもと空港に空輸
- 12月8日 新機体での飛行訓練開始
- 12月11日 安全運航管理幹着任

◆令和 3 年

- 4月3日 新機体就航式
- 4月5日 緊急運航再開（但し、「2500mを超える山岳遭難事故等におけるホイスト救助活動」及び「消火バケットによる消火活動」を除く。）
- 12月18日 救助活動範囲拡大（2500m超でのホイスト救助活動制限解除）

◆令和 4 年

- 4月1日 整備士1名採用

4 写真資料

活動写真



3月20日 白馬村梅池高原・自然災害救助



4月9日 長和町・林野火災



5月24日 群馬県妙義山・広域航空等



6月1日 長野県内・救急（臓器搬送）

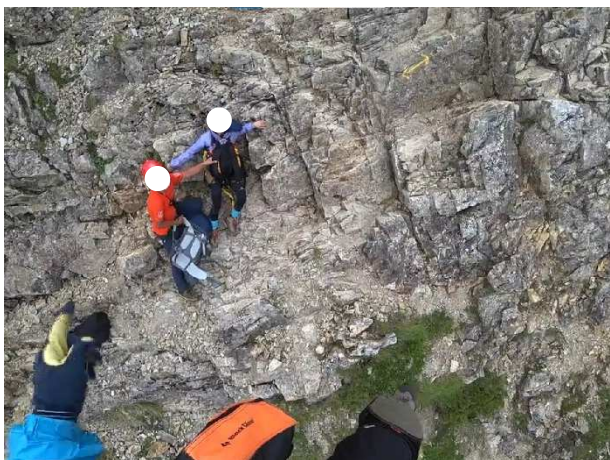


6月4日 川上村廻り目平・山岳救助



7月18日 上田市四阿山・山岳救助

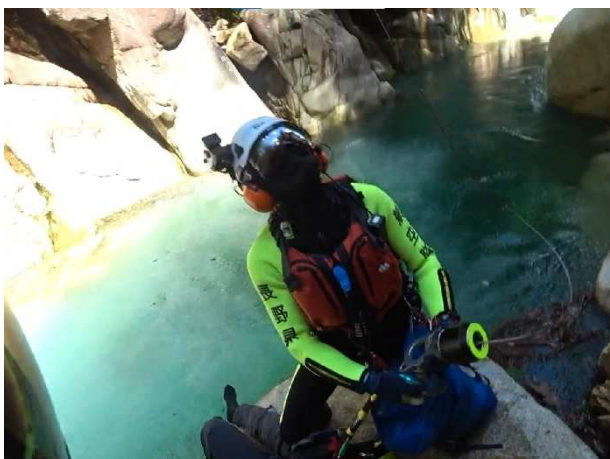
活動写真



7月25日 白馬村五竜岳・山岳救助



7月31日 松本市北穂高岳・山岳救助



7月31日 南木曾町柿其溪谷・水難救助



8月13日 松本市槍ヶ岳山荘・山岳救助



8月21日 伊那市甲斐駒ヶ岳・山岳救助

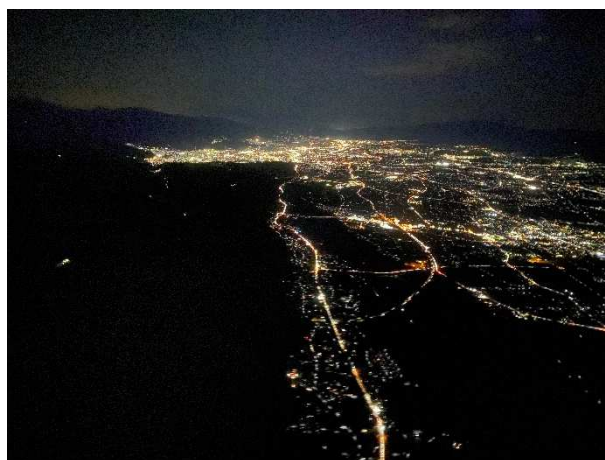


10月21日 白馬村小遠見山・その他救助

訓練写真



消火訓練（長野県総合防災訓練）



操縦士訓練（夜間飛行）



救助訓練（前鉢伏山）



救助訓練（高ボッチ高原）



水難救助訓練（諏訪湖）



令和4年度緊急消防援助隊
関東地区ブロック合同訓練（埼玉県）

JAO2NA 「アルプス」 Bell412EPI



長野県消防防災ヘリコプターの仕様

全長	17.1 m	
全幅	2.8 m	
全高	4.66m	
ローター直径	メイン	14.02m
	テール	2.58m
重量	最大離陸重量	5,534kg
	有効搭載量 (当航空隊で使用する基本形態時)	2,013kg
	運航基本重量 (基本形態+乗員5名+燃料 3時間分積載時)	4,873kg
エンジン	双発タービンエンジン (PT6T-9型エンジン搭載)	
最大出力	1,928馬力 (エンジンを機体に搭載しない状態での最大出力とは異なる)	
対気速度	最大259km/h 巡航速度185~205km/h	
限界高度	20,000フィート (約6,096 m)	
航続時間	2時間40分 (予備時間20分)	
燃料タンク容量	1,251 ℓ (約2,200ポンド)	
最大搭乗者数	15人 (操縦士を含む)	
ホイスト装置	耐荷重249kg ケーブル長88m	
消火用タンク	最大積載容量 約1,200 ℓ	



長野県消防防災航空センター

〒390-1132 長野県松本市大字空港東 9030

TEL.0263-85-5512 FAX.0263-85-5513

<http://www.pref.nagano.lg.jp/bosai-koku/index.html>

